



芝浦だより

音楽会に向けて ～心に残っている曲を通して～

校長 濱尾 敏恵

本校には、「歌花隊」という3年生以上の有志で構成された合唱団があります。7月にはNHK全国学校音楽コンクール（Nコン）予選に参加し、奨励賞を受賞しました。10月には、芝浦運河まつりに参加し、町に歌声を響かせ、芝浦小学校の広報大使の役目も担ってくれています。校内でもNコン出演報告会を開き、全校児童の前で課題曲と自由曲を披露しました。感染症流行によって歌唱に関する制限があり、生の歌声を聴けるのは久しぶりでした。調和のとれた歌声に聴き入り、教室では見せない凛として歌う友達の姿にくぎ付けの子もいました。歌花隊の清らかな歌声を肌で感じ、自分も歌いたいと思った子が多かったようで、その後、20名近くの3年生が入部希望をしてきたそうです。合唱マニアの私としては、本校の特色ある教育の一つである歌花隊の活動が活気を帯びてきたことを嬉しく思っています。

歌花隊然り、子供たちが歌っている姿に心打たれる場面は多々ありました。その中でも、数年前近隣の中学校の校内合唱コンクールに招かれたときに聴いた『あなたへ』は、強烈に印象に残っています。『あなたへ』は、他にはあまり見られない負の感情を表す言葉が並ぶ重々しい曲ですが、例年、中高生の好きな合唱曲の上位にランクインし、長きに渡り歌い継がれている作品です。（メロディも迫力があります。動画サイトで視聴できます。）この曲を歌詞・作曲した筒井雅子さん（公立小学校教諭でもあります。）は、「“憎しみ”という感情が行きつく果ては何なのか、本当の“優しさ”とは何なのかを考えてほしい。“手をつなぐこと”の言葉の意味を考え、噛みしめながら歌ってほしい。」と言っています。生徒たちは、歌唱の練習とともにこの歌詞に込められたメッセージをじっくりと考える時間をとったのでしょう。一人ひとりが歌詞を自分の中に落とし込み、音に感情をのせ歌っていることが表情から伝わってきました。自分の辛かった体験を重ね、“僕”に感情移入をして歌っている生徒がいたようにも感じました。気迫に満ちた歌声に鳥肌が立ち、涙が流れ落ちました。今後、憎しみや自己嫌悪の感情に苛まれたとき、皆で歌ったこの曲を思い出し、一歩前進しようという勇気が湧いてくる子がいるかもしれません。子供たちの思考に影響を及ぼすこともあり、音楽に限らず、子供たちにどのような題材を会わせるかはとても重要なことで、教員がこだわるポイントでもあります。

蛇足ですが、私が中学生のときの課題曲は『荒城の月』でした。今となっては、人生や世の中の儚さを七五調で表現した名曲であることは解りますが、当時10代の私たちは、哀愁を帯びたメロディと馴染みのない文語体の歌詞に、なぜこの曲？と唾然としたことを覚えています。他学年の乗りの良い課題曲を羨ましく思いながら、それでも金賞を目指し、何度も何度も歌い込みました。おかげで今でも歌詞は全て空で言えますし、同窓会では、合唱コンクールに向けて学級が団結したこと、金賞が取れず悔し涙を流したこのときのことが話題にあがり、「美しき青春時代…」と語り合うこともありました。これからも『荒城の月』は、中学時代の尊い思い出とともに、栄枯盛衰を語る名曲として私の中に生き続けることでしょう。教育効果は時間が経ってから表れることもありますが、ここまで見越して選曲していたとすれば、「先生、あっぱれ！」としか言いようがありません。

本校では、11月18、19日に音楽会を開催いたします。各学年、合唱と合奏を披露します。子供たちの発達段階に応じた魅力ある曲が出揃い、子供たちは歌詞の意味を考え曲想を感じ取りながら日々練習に励んでいます。自分の成長を実感できる喜び、皆の音が重なり響き合っていく喜び、想いを音にのせて表現することの楽しさ、目標に向かって仲間と一緒に演奏する楽しさ…音楽会に向けた活動を通して子供たちに感じてほしいことはたくさんあり、引き続き、指導を工夫してまいります。そして、子供たち一人ひとりが音楽会を成就感をもって終えることで、私にとっての『あなたへ』や『荒城の月』のように長く心に残る1曲が生まれることを願っています。

あなたへ

～旅立ちに寄せるメッセージ～

作詞・作曲 筒井雅子

【1番】 省略

【2番】

いろんなことがあって

自分を嫌いになった

なぜ僕だけがこんな目に遭うと

他人を羨んだりもしたさ

荒んだ心に刺さったのは

意外な奴の言葉だった

も一度 も一度

あの空を飛べるかもしれないと思った

張り裂けるような 悲しみの行き場

煮えたぎるような 憎しみの出口

時よ おまへは見てきたのだろう

憎しみの極みを 戦いの果てを

【3番】

時の女神よ 教えてください

握り合えない手と手ならば

隔てる心の壁がいつか癒され

なくなる日は くるのでしょうか

手と手をつなぎ その手をかざそう

人生という名の迷路の果てに

信じ合えることの喜びと

悲しみを知った分

優しくなれる

愛と涙 あなたの手のぬくもり

人生と言う名の迷路の果てに

信じ合えることの喜びと

悲しみを知った分

優しくなれる

5年生の学習から

5年担任

高学年としての一年間が始まり、約半分の月日が経ちました。委員会活動に積極的に取り組むといった「学校のために自分たちができること」を一生懸命に頑張る姿が様々な場面で見られています。

2学期に入ってから、本格的に3年生とのハッピー班活動が始まりました。「3年生はどんなことに興味があるのかな?」「どんなことを一緒に取り組んだら、楽しんでくれるかな?」とみんなで話し合いを重ねています。目標に向かって試行錯誤をしながら準備をし、当日を迎え、そして振り返るというサイクルを、子供たちの主体性を大切にすすめていきます。最高学年に向かって、より一層気持ちを高めていけるようにしていきます。

図画工作の学習について

図画工作担当

図画工作科の授業では、昨年に引き続きコロナ対策をしております。お互いが向かい合わない席順で、距離を取りながら授業を行っています。また筆や軍手など共用する道具に関しては、消毒・洗濯して使用します。そうした安全対策の上で、コロナ禍より徐々に扱う道具や材料を増やし、充実した授業内容を目指します。低学年ではローラーとインクを使用した作品に取り組み、子供たちは大喜びで作品づくりに取り組んでいます。また高学年では蛍光色の画材を使用した作品に取り組んでいます。ブラックライトで照らされた蛍光色がキラキラと光り、興味と感心をもって作品づくりに励んでおります。積極的に作品展示もしていく予定です。保護者の方がご来校の際には、子供たちの作品をゆっくり鑑賞してみてください。

今月の目標

- 生活 あとかたづけ・準備をきちんとしよう
- 保健 寒さに負けない体をつくろう
- 給食 食事のあいさつをきちんとしよう
- 清掃 清掃用具の手入れをしよう

11月の予定

○:学年、<>は何時間目を表します。

1	火	安全指導 安全点検	◎
2	水	B時程 4時間授業 避難訓練 学校星空観察会 (該当者のみ) 就学時健康診断	○
3	木	文化の日	
4	金	B時程 漢字検定繰り越し受検日<1・2校時>	●
5	土		
6	日		
7	月	全校朝会 委員会	
8	火	朝学習 社会科見学④	◎
9	水	B時程 4時間授業	
10	木	朝学習	○
11	金	朝学習	●
12	土		
13	日		
14	月	朝学習 4時間授業	
15	火	B時程	◎
16	水	B時程	
17	木	朝学習 5時間授業	○
18	金	音楽会(児童鑑賞日) 5時間授業	●
19	土	土曜授業日 音楽会(保護者鑑賞日) 5時間授業	
20	日		
21	月	振替休業日	
22	火	B時程 パナマ大使館交流④ 通学路点検 5時間授業	◎
23	水	勤労感謝の日	
24	木	朝学習 アンプティサッカー④	
25	金	集会 4時間授業	
26	土	芝浦小読書の日	
27	日	遊び場解放	
28	月	朝学習 副籍交流学习(2の5) クラブ 3年生クラブ見学	
29	火	朝学習	◎
30	水	B時程 4時間授業 2年1組研究授業のため5時間授業	

音楽会に向けて

音楽科主任

芝浦小学校には4つの音楽室があり、それぞれ学年の実態や発達段階に合わせて授業をしています。感染症対策のもと、歌唱・器楽活動を中心に学習を進めています。

さて、11月には大きな行事である「音楽会」があります。音楽会に向け、スローガン「♪心をこめて ひびけ! ハーモニー♪」のもと児童・教職員一丸となり練習に励んでいます。それぞれの学年が心をつなげて、芸術の秋にふさわしい、素敵な行事になるよう指導しています。

※音楽会においては演奏の関係でマスクを外す楽器もありますが、身体的距離をとった上で行います。

校内研究について

研究主任

「話す・聞く」をテーマに、国語科の研究を始めて3年目を迎えました。コロナ禍におけるテーマとしては非常に難しいものがありましたが、今までの学習活動とは大きく違うからこそ、どのような工夫をすれば子供たちがより理解できるようになるか、視点を変えた研究ができているとも言えます。子供たちが自分の意見を表出し、相手の意見を聞き、それらの相乗効果から話し合い活動が活発になる楽しさを体感できるよう、引き続き研究を進めてまいります。

「ゲーム」や「テレビ」の「我が家のルール」の大切さ

生活指導主幹

「非認知能力」という言葉があります。「やり抜く力」「自制心」「忍耐力」など「長期的目標の達成」「他者との協働」「感情を管理する能力」の3つの側面に関する思考・感情・行動のパターンと言われます。学習を通して発達し、個人の人生ひいては社会経済にも影響を与えるという研究が、22年前に「ノーベル経済学賞」の受賞につながり注目されました。「学校や塾のペーパーテストでは測れない能力=見えない学力」として、教育界ではずっと以前から実感されていたことです。公教育では大切にしてきました。

例えば、子供が1日にするゲームの時間、見るテレビ(動画)の時間に、何らかの「我が家のルール」があることは、子供の日常的行動の「自制心」につながります。「遅くても何時まで」「長くても何分以内」のようなルールは大切です。

児童数

9月25日時点

1年生	151人	4年生	147人
2年生	180人	5年生	179人
3年生	142人	6年生	164人
合計		963人	

・スクールカウンセラー来校日 ◎泉森 ○上田 ●河村



住所: 〒108-0023 東京都港区芝浦4-8-18

電話: 03(3451)4992

FAX: 03(3451)4949

E-mail shibaura-es@minato-ky.ed.ne.jp

HP <http://shibaura-es.minato-ky.ed.jp/>

Twitter <https://twitter.com/shibauraes>